

2014年 8月7日(木)

報道関係各位

パーク24株式会社

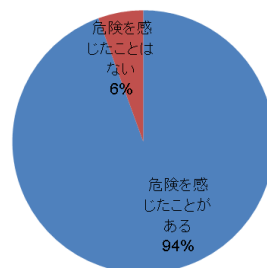
路上駐車に関する意識調査実施 ～「路上駐車の実験あり」は約4割！～

パーク24株式会社(本社:東京都千代田区、社長:西川光一)は、8月9日「駐車場(パーク)の日」を前に、路上駐車防止の啓発活動の一環として、ドライバー向け会員制サービス「タイムズクラブ」※1の会員を対象に、駐車に関する意識調査を実施いたしました。

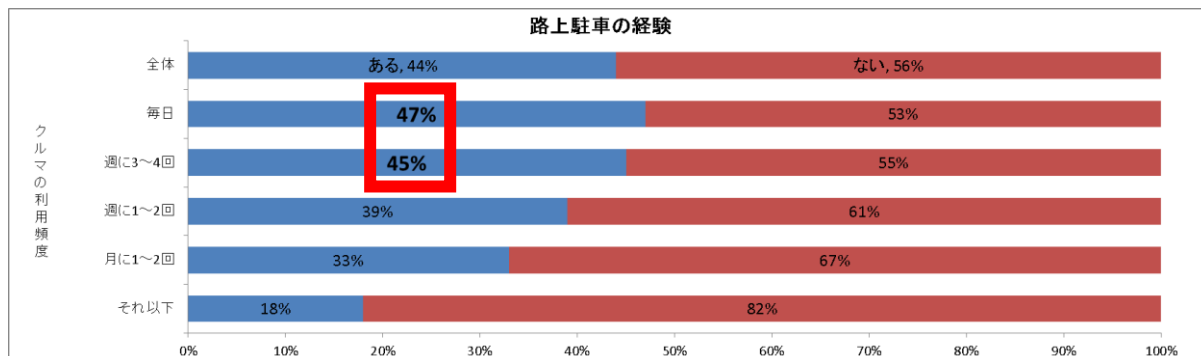
今回のアンケートでは、**94%の人がクルマの運転中、「路上駐車」が原因で危険を感じた経験がある**ことがわかりました。昨年度と同様の調査では91%で、ほぼ変化はありませんでした。

また、**2年以内に路上駐車をした経験があるという回答は44%**となりました。クルマの運転頻度が高い人ほど路上駐車の実験比率が高くなっています。

路上駐車による危険性

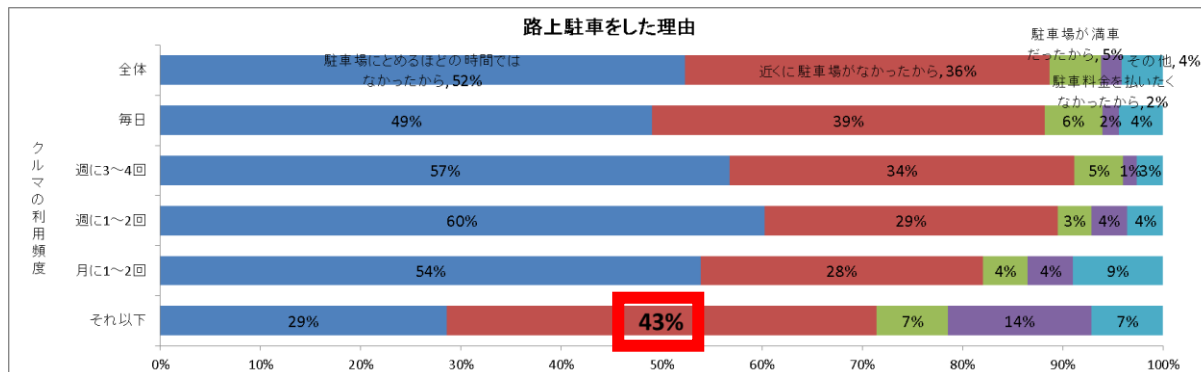


路上駐車の実験



路上駐車をした理由については、「**駐車場にとめるほどの時間ではなかったから**」が**52%**で最多、以降「近くに駐車場がなかったから」「**駐車場が満車だったから**」という回答が続きました。

路上駐車をした理由



— お問い合わせ先 —

パーク24株式会社 経営企画本部グループ企画部(広報) 野澤・小田原・杉山・渡邊
電話: 03-3213-8910 Eメール: pr@park24.co.jp ホームページ: <http://www.park24.co.jp/>

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。

クルマの利用頻度別に要因を見てみると、クルマの運転が月に1回以下という方の「近くに駐車場がなかったから」の回答比率が、他の利用頻度よりも高くなっています。これは、普段あまり運転しないことから、駐車場の場所を把握できていないためと思われます。

今回のアンケートにより、必要な場所に必要な数の駐車場を設置するとともに、街中で駐車場を見つけやすい表示の工夫や、わかりやすい案内板の設置などによって、路上駐車への減少に貢献できるものと改めて認識しました。

これから毎月9日に、クルマの運転や交通に関するアンケートの調査結果を発表していきます。

時間貸駐車場のパイオニア企業として、路上駐車のない快適なクルマ社会の実現を社会的使命として、とめたいときにとめられる環境にしていくと同時に、今後も継続した啓蒙活動を推進してまいります。

■調査概要

調査対象:タイムズクラブ会員(2014年1月1日以降に入会した、直近のタイムズ駐車場利用者)

調査方法:非公開型インターネットアンケート

調査期間:2014年7月9日~7月13日

有効回答者数:6,200名

※1 入会金・年会費無料の会員制ポイントプログラム。タイムズ駐車場やタイムズカープラスの利用等でポイントがたまる他、会員限定サービス等を提供。会員数約500万人(2014年7月末現在)

— お問合せ先 —

パーク24株式会社 経営企画本部グループ企画部(広報) 野澤・小田原・杉山・渡邊
電話:03-3213-8910 Eメール:pr@park24.co.jp ホームページ:<http://www.park24.co.jp/>

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。